

## 令和6年度 第4回 内野小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月3日（月） 13時30分から15時10分
- 2 開催場所 浜松市立内野小学校 北校舎3階 会議室
- 3 出席委員 岡田 正利、山口 暢子、作田 悠佳、金子 香穂利、平野 岳子、  
桑原 純一郎、中嶋 大祐、中道 想、大久保 公雄、伊藤 正
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 井田 正人（浜名協働センター）
- 6 学 校 生熊 周（校長）、山田 広美（教頭）、齋藤 隆治（教頭）、  
横山 和美（主幹）、青嶋 慶衣子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 青嶋 慶衣子
- 10 議長の選出

司会の山田教頭から、コーディネーターの山口委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 11 協議事項

- (1) 学校運営協議会自己評価
- (2) 学校関係者評価
- (3) 次年度学校運営の基本方針
- (4) CS だよりの検討

### 12 会議記録

司会の山田教頭から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### (1) 学校運営協議会自己評価

- ・ 民生委員として挨拶を継続したい。子供に直結する活動。（伊藤委員）
- ・ 次年度はボランティアの認知度を上げたい。（大久保委員）
- ・ 一年間で勉強になった。関わる人が増えたらいいと思う。（中道委員）
- ・ さくら連絡網などでCSの情報発信ができたがまだ始まり。CSをPRして、学校と地域のつながりが深まるよう地道に活動したい。（中嶋委員）
- ・ 各地点に必要な見守りの人数を検討したい。ボランティア拡充が必要。（桑原委員）
- ・ 会議で現状を知った。ボランティアのPR活動をもっとしていきたい。（金子委員）
- ・ 子供会の保護者の多くがCSを知らない。発信して情報共有したい。（作田委員）
- ・ ボランティア拡充のためコミスクだよりを活用したい。（岡田委員）
- ・ 見守りボランティアから防犯ボランティアにつながる方策を考えたい。（山口委員）

#### (2) 学校関係者評価

- ・ 現場で定点観察すると、徐々に挨拶できるようになってきた。（伊藤委員）
- ・ 全体的には高評価。挨拶や外遊びについては時代が違う部分も。（大久保委員）
- ・ 挨拶の教職員評価が50%と低いのは気になった。（中道委員）

- ・挨拶については、上級生が見本になるような取り組みがあるとよい。(中嶋委員)
- ・大人も進んで挨拶を。外での部活のようなものがあると良い。(桑原委員)
- ・10年前に比べると地元意識が高まった。認知度があるせいか、自分は子供によく挨拶してもらえる。「安心安全」の項目が高評価なのはとてもよい。(平野委員)
- ・年齢が上がると言葉が荒れてくる。ふわふわ言葉の指導は大切。外遊びといっても、例えばドッチボールできる場所がない。居場所がない。(金子委員)
- ・大人がほめることで挨拶を増やしたい。(作田委員)
- ・地域住民と子供との会話から挨拶を活発にして、防犯にもつなげたい。(岡田委員)
- ・大人が進んで挨拶を。より多くの子供に『早寝早起き朝ごはん』と『学校に楽しみ』を与えたい。一番安全な校庭で自由に遊べると良いのだが。(山口委員)

#### ○いじめについて

- ・「先生に相談できますか？」の尺度があるとよい。(伊藤委員)
- ・完全に防ぐのは難しいが、地域の大人、先生で見守るしかない。(大久保委員)
- ・止める子を増やすのが良いのではないか。(中道委員)
- ・小中高生の自殺が過去最多。悩みを打ち明けられる環境が必須。(中嶋委員)
- ・なかなかなくなる。友達や窓口に相談できるとよい。(桑原委員)
- ・止められる勇気のある子を増やすことが大事。(平野委員)
- ・「それはよくないよ」と言える子を増やす。(金子委員)
- ・子供は限度がわかっていない発達の途中。周囲が丁寧に指導する。(岡田委員)
- ・大人も「それはだめだよ」と指摘できるようになるとよい。(山口委員)

#### (3) 次年度学校運営の基本方針

- 学校行事を年間にバランスよく配置
- 全家庭対象の面談を4月に変更
- 登校時刻の変更
- 非常食の保管
- 上靴の寄付を募る

#### (4) CS だよりの検討

- ・どんな人がどんな活動をしているか、写真も載せてわかりやすく。(平野委員)
- ・熟議の内容や、学校行事の写真も載せて年3回ほど発信したい。来年度は岡田、桑原、伊藤、山口委員で集まって作りたい。(岡田委員)

#### 《その他報告事項等》

- 夢育やらまいか CS 加算分の報告

地域の良さを実感、充実させるために使わせていただいたことを報告。

- 教育総務課から

1回目に比べてもさらに熟議が深まった印象。学校任せではなく、自ら学び、自分に何ができるか考えてくださった。ボランティア募集については、学校からだけではなく CS からの発信がふさわしい内容も多い。CS だよりの展開に可能性を感じる。

- 中嶋委員が退任される。